



2026年 6 月30日

各 位

会社名 株式会社ココナラ
代表者名 代表取締役社長CEO 鈴木 歩
コード番号 (4176 東証グロース)
問合せ先 VP of Corporate Management
国原 啓司
(TEL 03-6712-7771)

**みずほ銀行提供の法人向け総合金融サービス「挑む企業の法人口座 UPSIDER BANK by MIZUHO」
において、当社子会社「みずほココナラ」を人材不足解決のパートナーに選定**

当社は、当社の子会社である株式会社みずほココナラ（以下、みずほココナラ）が、株式会社みずほ銀行（以下、みずほ銀行）が本日より提供開始する法人向け総合金融サービス「挑む企業の法人口座 UPSIDER BANK by MIZUHO」において、企業が抱える「人材不足」の課題を解決するパートナーとして選定されたことをお知らせします。

また、本日よりみずほ銀行とみずほココナラの連携を従来の「紹介」から「媒介」へと強化し、みずほ銀行の担当者がみずほココナラの各種サービスをより詳細にお伝えする体制に変更いたしました。これにより、みずほ銀行が有する多数の法人顧客に対して接点を広げ、取引機会の最大化を図ってまいります。

記

1. 連携強化に至った背景

人手不足は企業にとって最も深刻な経営課題の一つとなっており、採用難・業務の属人化・ノウハウの社内蓄積不足が生産性向上やDX推進の妨げとなっています。

みずほ銀行が提供する法人向け総合金融サービスは、口座・決済・経理などの金融機能にとどまらず、法人の経営課題そのものの解決を目指すものです。その中で、「人材不足」領域を担うパートナーとして、業界トップクラスの登録人材数を擁するみずほココナラが選定されました。

2. 連携強化のポイント

• 法人向け金融サービスへの導入

みずほ銀行が本日提供を開始した法人向け総合金融サービス「UPSIDER BANK by MIZUHO」において、みずほココナラは「専門人材とのマッチングサービス」を担います。口座開設や資金調達などの金融機能とあわせて、創業期・成長期の企業が直面する「人材不足」の課題に、140万人超のプロ人材で応えます。

• 「紹介」から「媒介」へ

みずほ銀行との連携をより強化するため、両社の関係を「紹介」から「媒介」へと変更します。これまでみずほ銀行は、みずほココナラがプロ人材を紹介するという点のみを顧客にお

伝えしておりましたが、今回の変更により、みずほココナラが有する各種サービスの内容を詳細にご説明することが可能になります。

3. みずほココナラが提供する価値

みずほココナラは、「最適な専門人材が伴走しながら、効率化・生産性向上・内製化を支援するサービス」です。以下の3点を強みとしています。

- 業界トップクラスの登録人材数
140万人超の登録人材の中から、企業のニーズに合った人材を見つけられます。
- 高いコストパフォーマンス
月額・スポットなど、目的や予算に合わせて活用でき、コストを最適化できます。
- 専任担当者による導入後までのフォロー
要件整理・人材提案・稼働開始まで、専任担当者が継続的にサポートします。

利用形態は、専任担当者が伴走する「みずほココナラエージェント」（事務・経理・人事・カスタマーサポート・ITエンジニア・デザイン等に対応）と、必要な人材・サービスを自ら検索して発注できる「みずほココナラスキルマーケット」（イラスト・チラシ・動画編集・WEBサイト制作・プログラミング等に対応）を用意し、企業の習熟度や依頼規模に応じて選べます。

4. 今後の展望

当社およびみずほココナラは、本サービスを通じて、法人が「必要なときに、必要な人材を、適切なコストで」確保できる環境を提供してまいります。今後も当社はみずほグループとの連携を一層深めてまいります。

5. 業績への影響

本件が当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的に当社の業績拡大に寄与するものと考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

本件の詳細は、以下のリリースページもあわせてご参照ください。
<https://coconala.co.jp/ir/news/>

以上